

こんな悩みは「課題見える化」で解決！



◎まずは、「①見える化」から

外部の専門家、コンサルタントによる診断等により、エネルギー使用量・機器稼働状況・デジタル化の進捗状況等を把握し、診断書・助言に基づき「**自社課題を見える化**」する取組み



具体的な対策の提案

- ・高性能機器への更新
- ・各所属のデータを一元化
- ・照明のLED化、空調設備の更新
- ・センサ導入による運転制御
- ・労務管理システムの導入 など

建物単位又は製造ライン単位などまとまった単位での診断が必要です。



◎続けて実施する場合は「②対策」へ申請

事業場内平均賃金(時給単価)の10円以上引上げが必須です。

課題見える化の詳細については、手引きP11～13をご確認ください。